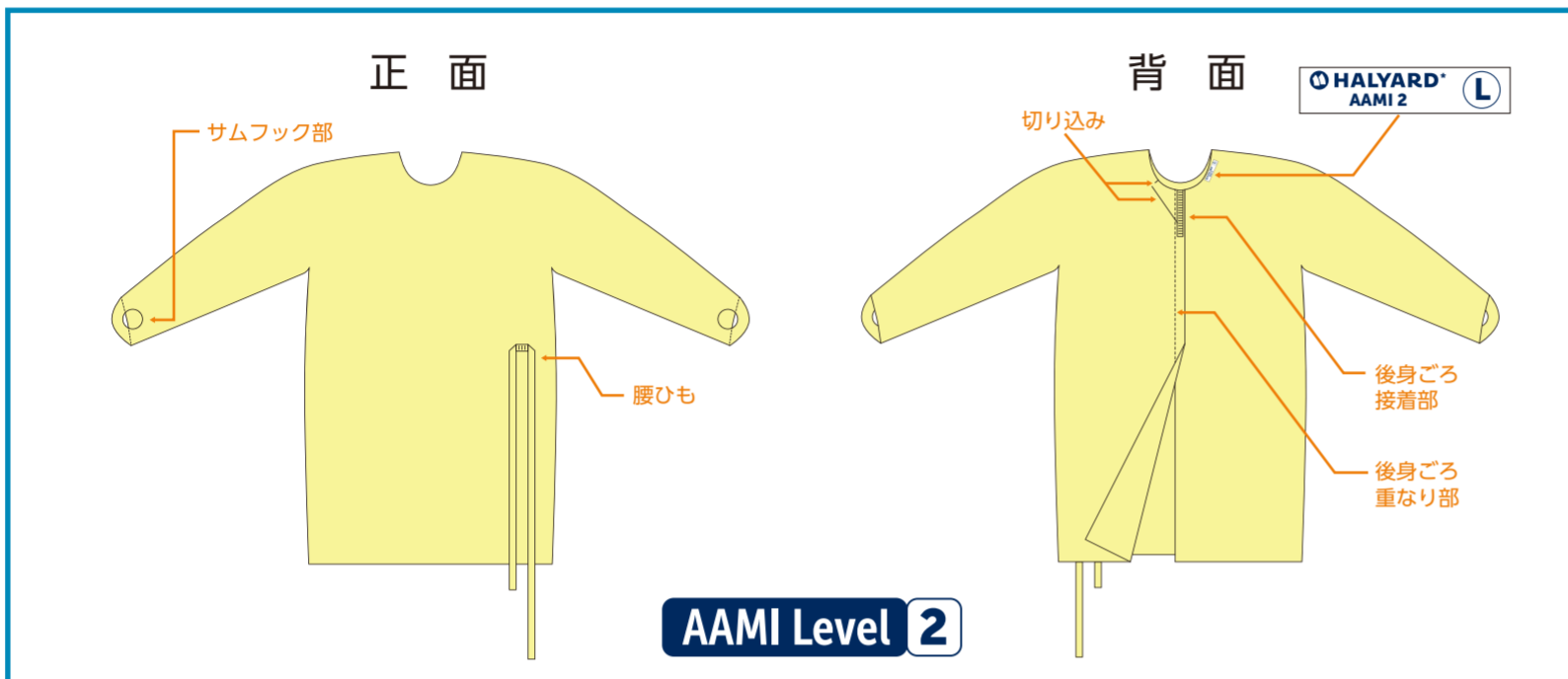


AAMI 2 オーバー・ザ・ヘッド アイソレーションガウン (製品番号：43146)

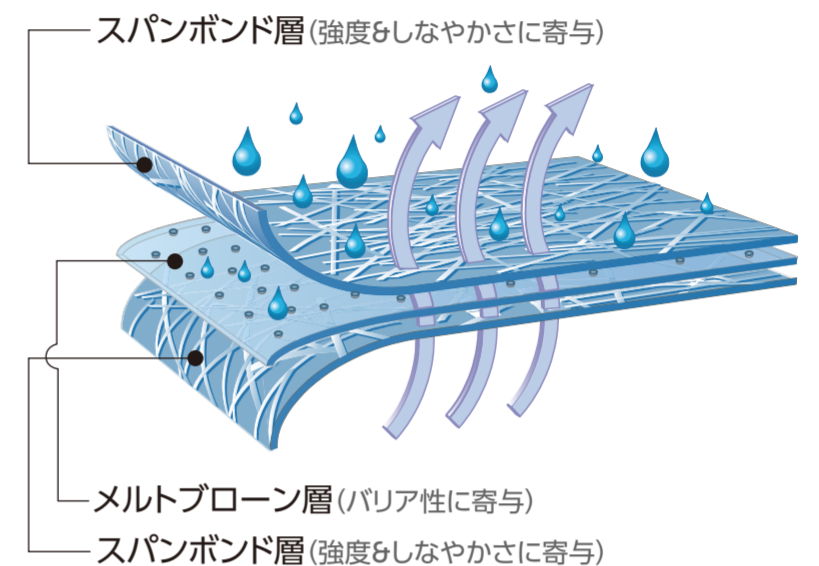
アイソレーションガウンを着用する目的

隔離予防策に加えて、血液・体液曝露リスクがより高い可能性がある場合に選択

- 医療従事者の腕および体の露出している部位、衣服の汚染を防ぐために使用。
- 必要性和種類は、予測される感染性物質との接触の程度、バリアを貫通する可能性などを基準とする。
- 首から大腿部の中央あるいは下まで、腕と体の前面を完全に覆うことで確実に保護される。



ガウンの生地構造：3層構造のSMSファブリック



ハリヤード オーバー・ザ・ヘッド アイソレーションガウンは AAMI レベル2

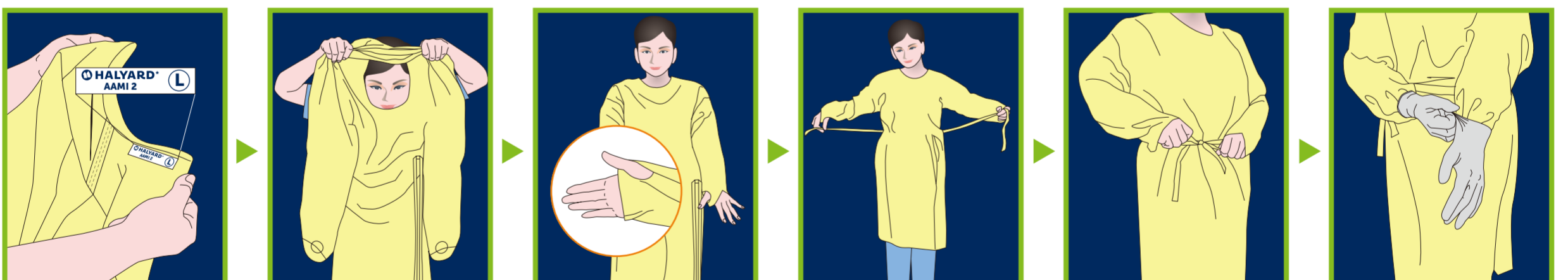
米国で最重要視されるAAMIレベルとは

患者からの血液や体液といった湿性生体物質から、着用者を防護する為、適切な防御レベルのガウンを使用します。AAMI：Association for the Advancement of Medical Instrument（米国医療器具開発協会）は、水、バクテリオファージなどへの液体防衛性能レベルを設けており、そのレベルは「1」から、最高位の「4」まで設定されています。

AAMIレベルと曝露予測リスク AAMI レベル	曝露の予測リスク		
	液 量	液体の曝露または飛沫	ガウンに対する圧力
1	最小	最小	最小
2	低	低	低
3	中	中	中
4	高	高	高

参照元：Liquid barrier performance and classification of protective apparel and drapes intended for use in health care facilities. ANSI/AAMI PB70:2012. Section 4. Table 1.

オーバー・ザ・ヘッド アイソレーションガウンを【着る】



AAMI 2のガウンであることをラベル表示で確認する。

ガウンを広げて、首を通す。

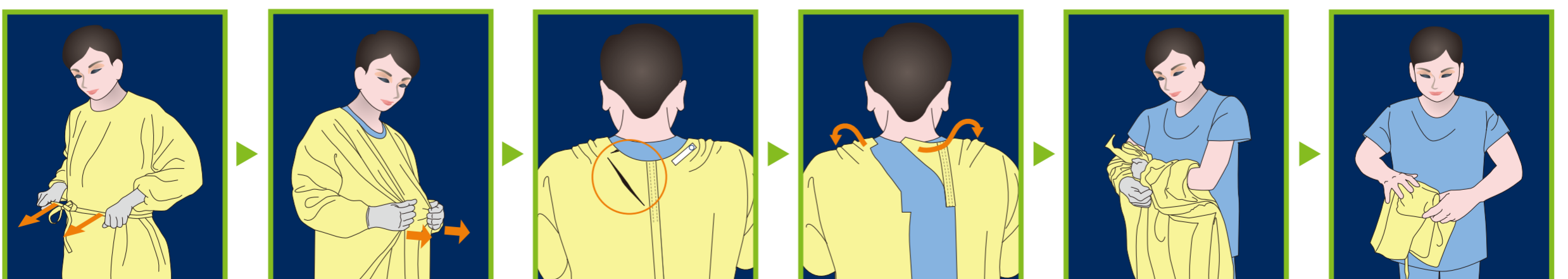
両袖に腕を通して、サムフックに親指をかける。

腰ひもを、左右それぞれ胸に回す。

腰ひもを右脇でしばる。

施設基準に従い、その他の保護具を装着後、最後にグローブを装着する。

オーバー・ザ・ヘッド アイソレーションガウンを【脱ぐ】 汚染度や施設基準に応じて脱いでください。



ガウンの腰ひもを引きちぎる。

胸の下（肘を90度程度に曲げた高さ）でガウンの生地を両手でつかみ、前方へ引っ張る。

後身ごろの首回り付近にある生地の切り込み部分が、ちぎる際の起点になる。

生地を前方下方向に強く引張り、後身ごろの上端部分を引きちぎる。

背部の生地を前身ごろ側へ、中表になるように引き寄せろ。

そのまま前身ごろも中表にクルクルと丸め、施設で定められた廃棄ボックスに廃棄する。